

2020年6月15日
中央日本土地建物グループ株式会社

“「はたらく」を解き放つ”をコンセプトとする中規模オフィスビル 「REVZO（レブゾ）虎ノ門）」竣工 新ブランド「REVZO」第1号物件

中央日本土地建物グループの日本土地建物株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 平松哲郎）は、“「はたらく」を解き放つオフィス”をコンセプトとする中規模オフィスビル「REVZO（レブゾ）」の第1号物件「REVZO 虎ノ門」を竣工しましたので、お知らせします。

「REVZO」は、オフィスワーカーが自分らしく、いきいきと働ける環境を実現するため立ち上げた中規模オフィスブランドです。当社はこれまでオープンイノベーションオフィス「SENQ」など、さまざまなワークプレイスを提供してきました。今般、働き方改革の進展に伴うワークスタイルの変化やIoT技術の進展によりますます多様化が進むオフィスニーズに応えるべく、「REVZO」を展開します。

「REVZO 虎ノ門」は、東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅徒歩3分、周辺の再開発が進み国際的なビジネス街として成長が続く虎ノ門エリアに誕生するオフィスビルです。建物は、「REVZO」のコンセプトに基づき、オフィスワーカーが思いのまま自由に、心身ともに健やかに、創造的に働けるよう、“「はたらく」を解き放つ”デザインと機能を取り入れています。

日本土地建物は、今回竣工した「REVZO 虎ノ門」に続き「REVZO 日本橋堀留町」の開発も進めており、都心部を中心に「REVZO」シリーズのオフィスビルを順次展開していく予定です。

◆「REVZO 虎ノ門」の主な特徴

1. 交通利便性の高い国際的ビジネス拠点の中心地
2. “「はたらく」を解き放つ”オフィス空間
 - (1) 開放的なスケルトンの貸室
 - (2) 知的な活動を促すラウンジ
 - (3) 五感を魅了し創造性や好奇心を誘発するエントランス



◆ 「REVZO 虎ノ門」の主な特徴

1. 交通利便性の高い国際的ビジネス拠点の中心地

多くの企業が集積し、官公庁にも近く、経済の中枢を担う虎ノ門エリア。再開発が進み、国際的なビジネス拠点として現在も成長を続けています。

「REVZO 虎ノ門」は、東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅、都営三田線「内幸町」駅から徒歩3分に位置します。そのほかにも東京メトロ日比谷線・丸ノ内線・千代田線「霞ヶ関」駅から徒歩4分、JR 山手線・都営浅草線「新橋」駅から徒歩7分など、4駅7路線を利用することができる交通利便性の高い立地です。

羽田空港や東京駅・品川駅へのアクセスにも優れており、出張や地方拠点との往来の多い業種の方のニーズにもお応えします。

2. “「はたらく」を解き放つ” オフィス空間

「REVZO」では、“「はたらく」を解き放つ”というコンセプトをベースに、「自由に」、「健やかに」、「知的に」、「快適に」、「上質に」、「安全に」という6つのブランド・バリューを定めています。「REVZO 虎ノ門」においてもブランド・バリューを体現するさまざまなデザインと機能を取り入れ、“「はたらく」を解き放つ”新たなオフィス空間を創りました。

(1) 開放的なスケルトンの貸室

レイアウトや内装を自由にデザインできるスケルトン仕様を採用。入居者様のワークスタイルやニーズにあわせた空間づくりが可能です。ゆとりある天井高に加え、開閉可能なガラス窓とバルコニーを設置することによって明るく風通しの良いワークプレイスを実現。はたらく人の心身の健やかさを保ちます。



(2) 知的な活動を促すラウンジ

最上階は、共用空間とし、ラウンジ、個室の会議室を設けています。プロジェクターなどの設備機器や無線LAN環境なども完備し、打合せやプレゼン、休憩など多様な場面で活用できます。また、国産の家具や素材をインテリアに選び、落ち着いた雰囲気演出します。そのほかにもビジネスのヒントや情報、アイデアの創出にも役立つライブラ



リーを設置しました。

(3) 五感を魅了し創造性や好奇心を誘発する エントランス

エントランスは、木・石・土・植物など自然の素材を多く用い、温かみと上質さを感じられる空間としています。さらに、大画面デジタルスクリーンを4面設置。REVZO 虎ノ門で使用しているインテリア家具や素材に由来する地域の風景や職人がものづくりを行う姿を映し出すことで、はたらく人や訪れる人に癒しを与え、創造性や好奇心を誘発します。



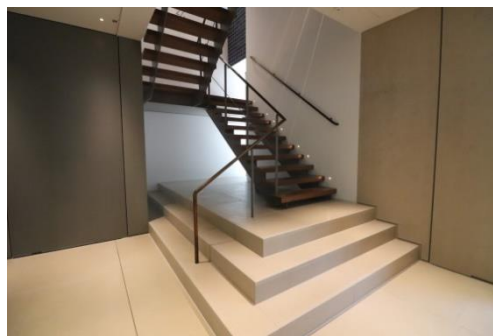
貸室



ラウンジ



エレベーターホール



1階階段

■REVZO ブランドの概要

「REVZO」とは、「人と企業のはたらき方を変革<REVOLUTION>し、成長を加速する新拠点<ZONE>」を表した中央日本土地建物グループが展開するオフィスビルのブランド名称です。“「はたらく」を解き放つ”をコンセプトとしています。

これまでの概念やルールから解き放たれ、オフィスワーカーひとりひとりが個性や能力を発揮して主役となり、企業の成長が加速していく、そんな先進的なオフィス空間を提供したいという想いを込めています。

REVZO

■「REVZO 虎ノ門」概要

1. 敷地概要

名 称	REVZO 虎ノ門
所 在	東京都港区西新橋一丁目 8 番 1 号（住居表示）
敷 地 面 積	501.57 m ² （約 151.72 坪）
用 途 地 域	商業地域
交 通	<ul style="list-style-type: none"> ・東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅徒歩 3 分（東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅接続） ・都営三田線「内幸町」駅徒歩 3 分 ・東京メトロ日比谷線・丸ノ内線・千代田線「霞ヶ関」駅徒歩 4 分 ・JR 山手線「新橋」駅徒歩 7 分

2. 建物概要

構 造	鉄骨造・一部鉄筋コンクリート造
規 模	地下 1 階 地上 11 階
用 途	事務所
延 床 面 積	4,570.98 m ² （約 1,382.72 坪）
基 準 階 面 積	355.42 m ² （約 107.51 坪）
駐 車 場	<ul style="list-style-type: none"> ・機械式駐車場 11 台（ハイルーフ対応） ・荷捌き用駐車場 1 台

3. 事業主など

事 業 主	日本土地建物株式会社
デ ザ イ ン 監 修	川島範久建築設計事務所
設 計	川島範久建築設計事務所（建築） 日本土地建物株式会社（建築・設備） 平岩構造計画（構造）
監 理	日本土地建物株式会社（建築・設計） 平岩構造計画（構造）
施 工	株式会社安藤・間

3. スケジュール

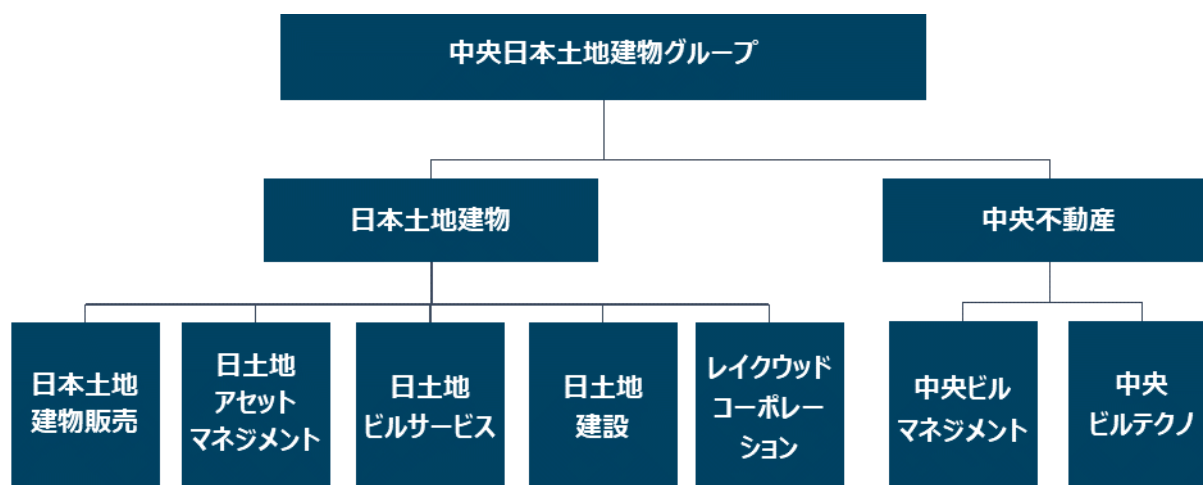
着	工	2018年12月
竣	工	2020年6月
入居開始		2020年7月(予定)

■中央日本土地建物グループについて

中央日本土地建物グループは、ともにみずほフィナンシャルグループの系譜を持つ日本土地建物と中央不動産とが経営統合し、2020年4月1日に発足した総合不動産グループです。

東京丸の内、京橋、霞が関におけるオフィス賃貸事業をはじめ、市街地再開発事業、オープンイノベーションオフィス「SENQ (センク)」の運営、「BAUS (ハウス)」ブランドによる住宅開発・分譲事業、CRE 戦略支援を軸とした不動産ソリューション事業、資産運用事業を展開しています。

あらゆるステークホルダーの皆様と「未来を共創する」総合不動産グループとして発展を続け、人と社会に安心と感動を提供してまいります。



中央日本土地建物グループ株式会社 経営企画部広報室 (吉富・境)

Tel.03-3501-6906 Fax.03-3506-8940